

高円宮杯 JFA U-18 サッカープリンスリーグ 2025 東海プレーオフ 要項

1 主旨

東海地域のユース年代において、選手の育成および指導者のレベルアップを図り、東海・日本を代表するチームと選手を創り出すことで、東海・日本のサッカーの向上に寄与するものとする。

2 名称

高円宮杯 JFA U-18 サッカープリンスリーグ 2025 東海プレーオフ

3 主催

(一社) 東海サッカー協会

4 主管

高円宮杯 JFA U-18 サッカープリンスリーグ 2025 東海実行委員会

(公財) 愛知県サッカー協会、(一財) 静岡県サッカー協会、(一社) 三重県サッカー協会、(一財) 岐阜県サッカー協会

5 後援

公益財団法人日本サッカー協会

愛知県教育委員会、静岡県教育委員会、三重県教育委員会、岐阜県教育委員会

6 日程

2025年12月13日(土)、14日(日)、21日(日)

7 会場

豊田市運動公園陸上競技場 愛知県豊田市高町東山4-97

豊田市運動公園球技場 愛知県豊田市高町侍井4-14

CS アセット港サッカー場 愛知県名古屋市港区野跡4-11-12

8 参加資格

(1) (公財) 日本サッカー協会に第2種登録した加盟チームもしくは準加盟チームであること。

(2) ① 上記(1)のチームに所属し、(公財) 日本サッカー協会に個人登録された選手であること。

② (公財) 日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一クラブ内のチーム間であれば移籍手続きを行うことなく本大会に参加させることができる。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は第3・4種年代のみとし、第2種およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。

(3) 資格について疑義が提出されたときは、大会実行委員会において審議する。

9 参加チーム

(1) 東海4県(愛知県、静岡県、三重県、岐阜県)のF A 1部リーグで1位・2位となった計8チームとする。

(2) セカンドチームがF A 1部リーグで1位もしくは2位となったが、プリンスリーグにファーストチームが存在する場合は、該当するF A リーグの次順位のチームがプリンスリーグプレーオフへの出場権を獲得することとする。ただし、ファーストチームがプレミアリーグプレーオフに出場する場合は、セカンドチームによってプレーオフを行い、プレミアリーグプレーオフの結果によっては、プリンスリーグプレーオフの結果からセカンドチームを外した順位で昇格チームを決定する。

10 申込方法

2025年12月9日(火)までに「メンバー登録票」を大会事務局に提出して大会申込みを行うこと。

【大会事務局】 愛知県立旭丘高等学校

酒向 宏明

Mail : sakohhiroaki@gmail.com

11 参加料

- (1) 1チーム 30,000円
- (2) 2025年12月9日（火）までに下記口座に振り込むこと。
- (3) 必ずチーム名で振り込んでください。

楽天銀行 第四営業支店
(普通) 7614057
一般社団法人 東海サッカー協会 プリンスリーグ

12 競技会規定

- (1) 競技規則は、本年度（公財）日本サッカー協会制定の規則とする。
- (2) ボール
試合球はアディダス社製「コネクト25 コンペティション（品番：ADF501CO）」とする。
マルチボールシステムを採用する。
- (3) 競技者の数及び交代回数
 - ① 競技者の数：11名
 - ② 交代要員の数：9名以内
 - ③ 交代を行うことができる数：5名以内
 - ④ 90分間の交代回数は、各チーム最大3回とする（1回に複数人を交代することは可能）。ただしハーフタイムでの選手交代は、交代回数に含まれない。
 - ⑤ 延長戦が行われる場合、さらに1名かつ1回の交代を行うことができる（直前の90分間と合わせて最大6名かつ4回の交代が可能となる）。延長戦開始前および延長戦のハーフタイムの交代は、回数に含まれない。
 - ⑥ 脳振盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱いは、次の通りとする。
 - a. 脳振盪またはその疑いのある選手の交代（以下「脳振盪交代」という）は、通常交代に含まれない。
 - b. 脳振盪交代は、通常交代と判別できる、別途指定する手続きで行われなければならない。
 - c. 脳振盪交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および脳振盪交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。
 - d. 脳振盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に、1名1回の交代を追加で得ることができる（以下、本号に基づく交代を「追加交代」という）。ただし、追加交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および追加交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。
 - e. 1試合における各チームの脳振盪交代および追加交代の交代人数は、それぞれ1名とする。
- (4) 役員の数
ベンチ入りできる役員の数：6名以内
- (5) テクニカルエリア：設置する
戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ1人の役員が伝えることができる。
- (6) 競技者の用具
 - ① ユニフォーム
 - a. （公財）日本サッカー協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
 - b. Jクラブ傘下のチームについては、（公財）日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。Jリーグユニフォーム要項で認められたユニフォームで黒に近い色を着用する場合は、当該試合の対戦チームと明確に判別し得る色の審判カラーシャツ4人分（半袖及び長袖）を当該チームが持参しなければならない。

- c. ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること（FP・GK 用共）。本協会に登録されたものを原則とする。
- d. シャツの前面・背面に参加申込にて登録した選手番号を付けること。
- e. ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
- f. ユニフォームへの広告表示については（公財）日本サッカー協会のユニフォーム規程に基づき承認された場合のみこれを認める。
- g. 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- h. 前項の場合、主審は、両チームの各 2 組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。

② キャプテンアームバンド

（公財）日本サッカー協会によって用意または認められたアームバンドのみ着用が認められ、（公財）日本サッカー協会によって認められたアームバンドを着用する場合は（公財）日本サッカー協会ユニフォーム規程に準拠すること。

(7) 試合時間

① 試合時間は 90 分（前後半各 45 分）とする。

ハーフタイムのインターバル（前半終了から後半開始まで）：15 分

② 勝敗の決しない場合、20 分（前後半各 10 分）の延長戦を行い、なお決しない場合はペナルティーキック方式により勝利チームを決定する。

延長戦に入る前のインターバル：原則 5 分

P K 方式に入る前のインターバル：原則 1 分

③ アディショナルタイムの表示：行う

(8) その他

① 負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大 2 名ピッチへの入場を許可される。

② 本大会はキャプテンオンリーを適用しない。

13 選手登録

(1) 本大会に登録できる選手の人数は、1 チーム 30 名以内とする。

(2) チームは、2025 年 12 月 9 日（火）までに「メンバー登録票」を大会事務局に提出すること。

(3) 「メンバー登録票」提出後に登録選手を変更する場合は、2025 年 12 月 13 日（土）のマッチ・コーディネーション・ミーティングまでに「選手変更届」を大会事務局に提出すること。それ以降の登録選手の変更は認めない。

14 懲罰

(1) 本大会と各県の F A 1 部リーグは、懲罰規定上の同一競技会とみなし、F A 1 部リーグ終了時点での退場・退席による未消化の出場停止処分は、本大会において順次消化する。ただし警告の累積による場合は除く。

(2) 退場について

① 本大会中、退場を命じられた選手は、次の 1 試合に出場できない。その後の処置については、規律委員会で決定する。規律委員は、各県 2 種委員長、2 種審判委員長とする。

② 退場による出場停止処分は、同一競技会における直近の試合に適用されるものとする。同一競技会において消化しきれなかった場合、残存の出場停止処分は、当該出場停止処分を受けたチームが出場する直近の公式試合において、その処分を消化するものとする。

③ 本大会で発生した退場による出場停止処分は、協会および高体連が主催するすべての大会に適用される。

15 組合せ

組合せは各県 2 種委員長の責任抽選とする。

16 昇格

本大会の上位 2 チームは、高円宮杯 JFA U-18 サッカープリンスリーグ 2026 東海へ昇格する。(3 チームの場合もありえる。)

17 その他

- (1) キックオフ時刻の 70 分前にマッチ・コーディネーション・ミーティングを実施する。
- (2) 登録選手の選手証を持参すること。
- (3) 大会実施要項に記載されていない事項については、大会実行委員会において協議のうえ決定する。